

小学校

炎を燃えろ、キャンプ ルファイヤー

5年A組 久野 梨湖

火の神様に火をもらって始めました。スタンツやキャンプカウんセラーさんに教えてもらった楽しいゲーム、フォークダンスなどがとても心に残っています。

スタンツは、A一班のみんなと「ももたろう」の劇をしました。私は犬の役でした。台詞は少なく、言葉は簡単でしたが、言うタイミングを覚えるのが大変でした。でも、みんなといっしょにやって、上手にできたと思います。

スタンツが一つ終わるたびに、キャンプカウんセラーさんに教えてもらってゲームをしました。ジャンケンや歌などの初めてやったゲームばかりだったので、汗を流しながらやりました。

次にフォークダンスを全員で踊りました。学年の一回目の練習の時、私は休んだので、踊り方がよく分かりませんでした。グループの友達が、「こうだよ。」と教え

てくれたので、本番では踊れてよかったです。

次に自分のろうそくの炎を静かに見つめながら、その日にあったことを心の中で言いました。火は近くで見るときれいで、心が落ち着いたように思いました。

最後にキャンプカウんセラーさんにトーチトワリングを見せてもらいました。カウんセラーさん二人の息が合っていたので、すごいと思いながら見ていました。自然に友達も私も、曲にのって歌っていました。



野外活動で心に残ったこと

5年B組 岩田 実華

ウォークラリーが、私の心に一番残ったことです。野外活動に行

く前はあまりウォークラリーが楽しみではありませんでした。しかし、スタート一分前には、とてもわくわくしてきました。

出発してから途中で、道が分からなくなりしましたが、班のみんなと意見を出し合って最初のチェックポイントにたどり着くことができました。次のポイントに行くときには、道を少し間違えてしまいました。最後のチェックポイントには記念碑があって、「誰を記念した碑か」という問題の答えを、紙に書かなければいけませんでした。友達が答えを見つけてくれたおかげで、「岩吉、乙吉、久吉」と書くことができたので、とてもうれしかったです。その後、どの道を行けばいいか分からなくなってしまうしました。しかし、やはり班のみんなが教えてくれたので、ゴールが見えてきました。班のみんなと並んで、ジャンプしてゴールしました。ゴールした後のオレんジジュースがとてもおいしかったです。

ゴールするまで、私はジャストタイムのことは忘れていました。でも、到着できたから、ジャストタイムのことはいいや、と思います

した。最後に、教頭先生から結果発表がありました。ジャストタイムは、四十四分で、五年生の全員の数でした。私達の班は、四十五分で、一分しか遅れてなかったの

で、やったーと、みんな喜びました。ウォークラリーの最初は、「絶対迷いそうだな。」と、不安だったけれど、迷子にならず、問題も解き、ジャストタイムに近い時間でゴールできたので、もう一度やりたいと思います。

ウォークラリーのときのように、これからも友達の良いところをたくさん見つけたい、そして自分も友達が嬉しくなることをたくさんしていきたいと思いました。





中学校

企業訪問、修学旅行を通じて

9年A組 中村 有里

修学旅行の三日目に、私はNHKに企業訪問に行きました。テレビ番組の収録がどのように行われているかなどを説明していただきました。その中で、私は驚いたことがありました。それは、一つの番組を作るために、とても多くの人が関わっているということなんです。いつも、私が何気なく見ているテレビ番組に、何十人、何百人の人が関わっていることに改めて気付かされました。考えてみると、テレビというものの自体を買う前にも色々な人が関わっていると思います。それを自分に例えようと、私が生まれる前、生まれた後も、色々な人の支えがあつて今の私がいるのだと、感謝しないとイケないのだと考える事ができました。



ました。テレビ越しで見ている番組ですが、その収録をするための多くの裏方さんがいることを知りました。一つのことをやる時、自分に関わってくれた人達のことを大切にして、感謝を伝えていきたいと思いました。自分の将来の仕事の候補として、テレビ関係の仕事にも興味がわきました。

修学旅行を通して、仲間の大切さ、協力することの大切さを改めて感じました。修学旅行は団体行動で、自分一人では動くことができません。一人では味わえないこの思い出、準備してくださった方々にも感謝しています。メリハリをしつつかりつけて行動できたことも良かったと思います。ペンションでは、普段経験できないようなオーナーさんとの交流もできました。楽しかった修学旅行も終わり、最後の学園祭が待っています。みんなで協力し、助け合い、最高の思い出にしたいです。

私達の修学旅行

9年B組 白井 美羽

私達は今回の修学旅行で多くの事を学び、体験し、行動することができました。初日、開会式を終えた私達はバスに乗り、名古屋駅へ向かいました。私達の話題は、これから向かう旅行先の話ばかりで、楽しみな気持ちと、不安な気持ちでいっぱいでした。移動中のバスから見える風景は、田んぼから街に変わり、街から都市へと変わっていききました。普段、都会に行くことのない私は、雰

囲気に圧倒され、これよりも東京は高層ビルがあるのか、と不安な気持ちになりました。移動中の新幹線から見た富士山はとても美しく、その姿は日本一といわれるだけあるなと思いました。牧場での昼食後、私はパラグライダーを体験しました。最初は不安でしたが、インストラクターの方が安全に飛べるようにサポートしてくださり、高く、長い時間飛ぶことができました。また、ペンションでは、オーナーの方がとても優しく、接しやすかったのも、みんなの笑い声が絶えない楽しい時間を過ごすことができました。二日目に見学した国会議事堂では、建物の大きさや、華やかな造りに感動しました。昼食会場のデックス東京では、ビュッフェ形式の昼食を食べ、自由行動時間では、お化け屋敷に入るなどの忘れられない思い出ができました。その後は、皆が楽しみにしていたデイズニールランドに行きました。友達と買ったカチューシャをつけ、アトラクションに乗ったり、夕飯を食べたりしながら、友達と一生の思い出を作る事ができました。

最終日、企業訪問でゲーム会社であるガンホーを訪問しました。会社の歴史や仕事内容を聞き、さらには、最新のゲームを体験させてもらうこともできました。とても貴重な経験で、私は働くということに対して、今まで以上に興味がわきました。帰りの新幹線の中では、初日に比べて緊張すること無く、都会に慣れた気がして、うれしい気持ちでした。今回の修学旅行では、バスの運転手さんやお世話になる方々に挨拶

をし、デイズニールランドでは、邪魔にならない場所に集合して話すなど、私達が普段気をつけている事が、なれない土地でも忘れずにできていた事が、とても嬉しかったです。今回の修学旅行を通して経験したことは、私のこれから色々な場面で役に立つことだとも思います。とても充実した三日間でし。ありがとうございました。うございま



飛鳥学園 7月の行事予定

- 2日(火)～5日(金) 個人懇談㊤
- 6日(土)～ 海部地区中総体㊤
- 10日(水) 口座振替日㊤㊤
- 12日(金) 職業講話7年㊤
- 17日(水)・18日(木) 短縮授業㊤㊤
- 19日(金) 終業式㊤㊤
- 23日(火)～ 西尾張中総体㊤
- 31日(水) 全校出校日㊤㊤